

(別添資料1)

事業所名 指定通所支援こあらっこ(放課後等デイサービス) 支援プログラム(参考様式) 作成日 R6 年 12 月 3 日

法人(事業所)理念	地域貢献、社会貢献を念頭に置き、子どもさん一人ひとりの特性を見極めながら、将来を見通した展望のある支援を心掛けるとともに、子どもさんと保護者さんに寄り添い温かい支援を行うことを理念としていきます。		
支援方針	的確なアセスメントに基づき、子どもさんの特性とその社会福祉環境全般を把握したうえで、5領域を考慮した個別支援計画を構築し、精神面、認知機能や運動機能、言語発達面においての専門的な発達支援を行います。保育士、心理士、言語聴覚士、作業療法士などの医療的な専門職が子どもの障害特性に応じて個別で専門的な支援を提供していきます。		
営業時間	月曜日～金曜日 11時00分から18時00分まで 土曜日 10時00分から17時00分まで	送迎実施の有無	あり (なし)
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ①時間を意識して行動する、持ち物を管理する等、自己管理能力を育てていきます。 ②通所時に健康チェック(体温、表情、様子確認)を行い、安心して過ごせるように配慮していきます。 ③クッキング活動を通じた生活スキルの支援を行っていきます。(準備・調理・配膳・片付け) ④役割活動を通して、責任感や主体性を養っていきます。 ⑤活動内容を視覚化して予告し先を見通す力が育つよう支援していきます。 ⑥活動の切り替え時には、時間や手順を示し、切り替え力を高める関わりを行っていきます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ①マット、平均台、トンネル、ボルタリング、跳び箱、スイング等を使用し走る・跳ぶ・くぐる・登るなどの基本的動作を組み合わせたサーキット運動を行っていきます。 ②粗大運動や集団遊びを通して、楽しみながら身体を動かす機会を提供していきます。 ③前庭感覚、触覚、固有感覚等を意識した運動遊びや活動を行っていきます。 ④微細運動及び巧緻性の発達を促し、目と手の協応動作や操作性を高めていきます。(折り紙、シール貼り、ひも通し、洗濯ばさみ、パズル、工作等) ⑤イライラや不安を感じた際に、運動を通して気持ちを切り替える方法を身に付けていきます。(運動活動によるストレス発散) 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ①行動の結果を振り返る機会を設け、自己調整力の向上を図っていきます。 ②繰り返しの活動やルーティンを通し、記憶力や再生力を育てていきます。 ③指示理解や課題の意味を確認しながら理解力を高める関わりを行っていきます。 ④状況に応じた行動選択ができるように、ルール理解や行動の切り替えを支援していきます。 ⑤考えて選べ、順序立てて取り組む活動を通し、思考力を養っていきます。 ⑥集中して机に向かう姿勢や、最後まで取り組む力を育てていきます。 ⑦分からない点については答えを教えるのではなく考え方や取り組み方を支援していきます。 ⑧行動分析の考え方をを用いて行動の背景を理解し子どもが安心して適切な行動を選択できるよう支援していきます。 ⑨授業や活動に必要な「聞く」力を意識した支援を行います。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ①指示や説明を聞き取り、内容を理解する力を育てていきます。 ②言葉と意味の結び付けを大切に、言葉を生活場面の中で広げていくようにしていきます。 ③選択提示や問いかけを行い、自分の気持ちや考えを言葉で伝える表現力を育てていきます。 ④状況や文脈に応じた言葉の使い分けを支援していきます。 ⑤自分の気持ちや考えを、言葉で表現する機会を設けていきます。 ⑥言語聴覚士が関わり、子どもの発音や発語の様子を把握した上で発達段階に応じた支援を行っていきます。 ⑦経験した出来事を順序立てて伝える練習をしていきます。 ⑧相手の話を最後まで聞く、順番を守って話す等の基本的な会話ルールを支援していきます。 ⑨表情や声の大きさ、話し方など、非言語的要素にも気づけるよう関わっていきます。 ⑩他児との関わりの中で適切な伝え方や応答の仕方を学んでいきます。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ①小集団での遊びや活動を通して、集団活動への参加経験を積んでいきます。 ②自分の気持ちや感情の変化に気づく力を育てていきます。 ③アンガーマネジメントの支援をしていきます。(怒りの場面やきっかけに気づく、気持ちの落ち着かせ方法、適切な表現方法や行動、気持ちを調整する力) ④友達と一緒に取り組む活動を通して他児との協調性を育てていきます。 ⑤ロールプレイやグループ活動を通して、適切な関わり方や伝え方を学ぶ機会をお設けていきます。 ⑥遊びや生活場面の中で状況に応じた行動の選択や振る舞いを経験的に身につけられるように支援していきます。 ⑦トラブル場面を想定し、解決方法を一緒に考えていきます。 ⑧集団や他児との関わりの中で自分の役割を意識できるよう関わっていきます。 ⑨挨拶、順番を守る、依頼や断り方等の基本的な対人スキルを練習していきます。 	
家族支援	本人の思いや特性、現状などを保護者と情報共有を図りながら円滑な意思疎通が行えるように支援をしていきます。	移行支援	本人の特性を踏まえて一貫した支援を行う為情報共有や支援内容の連携・取り組みを行います。
地域支援・地域連携	関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、日常的な生活や支援に活用するための具体策を提案していきます。	職員の質の向上	法人内や事業所での研修を行いながら職員の質の向上を図っていきます。
主な行事等	日曜日や祝日にイベントの開催や季節に応じた制作活動、交通安全等の受講などを行います。		